

平成30年度 第5回 帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1 日時

平成30年8月21日（火） 18時00分～21時00分

2 場所

帯広市役所 10階 第5B会議室

3 議事概要

（1）審議事項

・まちづくり通信2018（案）について

事務局より、資料1（総合計画の年間サイクルと審議会の関わり）、資料2（政策・施策評価について）について説明した後、資料3（まちづくり通信2018【案・抜粋】）の各施策について審議を行った。

委員からの主な意見は、別紙のとおり。

第5回帯広市総合計画策定審議会における主なご意見等(平成30年8月21日開催)

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見等
16	1-1-1	地域防災の推進	-	○昨今の異常気象を考えると河川の整備は早急に行うべき。国や北海道に、より正確な情報を伝えて浚渫や柳の伐採につなげていくべき。
22	1-1-2	消防・救急の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○救急搬送者の半数以上が軽症者で、救急車の適正利用が必要との認識が示されているが、病気の方やケガを負った方は不安を抱え、結果として軽症であったとしても救急車を利用してしまうのではないかと。そういった方の不安を取り除くような取り組みも必要ではないかと。
31	1-2-2	交通安全の推進	「3. 市民実感度による判定」	○市民実感度による判定が「c」となっており、あまり高くない状況にある。マナーの問題なので難しい部分はあると考えるが、これまでの取り組みから、さらに一歩踏み込んだ対策が必要なのではないかと。
46	2-1-2	医療体制の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○看護師の確保を課題としているが、帯広市には高等看護学校があることから、確保は難しくはないのではないかと。
46	2-1-2	医療体制の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○看護師の子育て環境を整えなければ、人材確保は進まないのではないかと。他人事ではなく、社会全体の課題として意識啓発が必要と考える。
56	2-2-2	高齢者福祉の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○介護を必要とする高齢者などが増加し、介護専門職のみで対応することが難しくなると見込まれる中、介護の知識等を有する人の育成が必要となるのではないかと。
56	2-2-2	高齢者福祉の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○医療と介護の連携との表現があるが、具体的な取り組みとして、介護人材の確保も必要であるかと考えるが、市ではどう認識しているのか。
70	2-3-1	子育て支援の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○子育てと仕事の両立とは女性に向けた表現のように感じる。男性も子育てするための職場環境の改善が必要であるなど、子育てと仕事の両立について男性も含めた表現にすべきではないかと。

ページ	施策		区分	主なご意見等
70	2-3-1	子育て支援の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○子育てについて孤立や不安を抱える人は多く、虐待等につながるケースもあり、子育てについての相談やカウンセリングなどを行う専門的な人員の配置などを今後の取り組みに加えてはどうか。
74	2-3-2	青少年の健全育成	「5. 施策の総合評価」	○総合評価において、順調に進んでいると記載されているが、策定当時の状況とは異なる社会問題があることに対する市の認識は。
74	2-3-2	青少年の健全育成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○子どもの情報通信機器の利用が増える中で、子どもの利用に対する保護者の理解も必要であることから、情報通信機器についての講習などが必要ではないか。
74	2-3-2	青少年の健全育成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○今後の取り組み方向において、子どもの居場所づくり事業がボランティアのみを頼った活動のように感じるため、地域全体の取り組みとすべきではないか。
88	3-1-3	商業の振興	「5. 施策の総合評価」	○成果指標が「b」、市民実感度が「c」で総合評価が「B」となっているが、商店や商店街に魅力を感じられないという市民の声を反映した総合評価とすべきではないか。
92	3-1-4	中小企業の基盤強化	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○廃業率が開業率を上回っている状況が続いていることから、事業承継に関する課題認識を記載する必要があるのではないか。
94	3-1-5	産業間連携の促進	「1. 成果指標による判定」	○「大学・試験研究機関の共同研究数」が減少しているが、企業と大学・試験研究機関をつなぐ相談窓口などの支援体制は整備されているのか。
100	3-1-6	雇用環境の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「課題」の中で、「…労働人口が減少する中、高齢者や女性、…」との記載からは、高齢者や女性を、労働力を補うための人材との認識を感じる。
100	3-1-6	雇用環境の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○男女共同参画社会と言われているが、いまだに男女間において給与をはじめとした労働条件に格差があるとお聞きしている。ぜひとも同一労働同一賃金の取り組みを推し進めていただきたい。

ページ	施策		区分	主なご意見等
100	3-1-6	雇用環境の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○雇用する側が、女性も責任を持って活躍できるという認識を持ち、対応していく必要がある。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「5. 施策の総合評価」	○総合評価「C」はやむを得ないが、市民アンケートで厳しい結果が示されていることを企業経営側に理解されていないのではないかな。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「5. 施策の総合評価」	○イベント等での工夫は見られるが、これまでのやり方では先細りとなっていくことが懸念される。市民ニーズを頻繁にリサーチし、横の連携を広げて市民参加を促していくようなスタイルを試せないかな。
110	3-2-2	観光の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○観光客以外に、地域住民も楽しめる観光メニューの開発も必要ではないかな。また、一人旅など多様な旅行形態に対応した観光メニューの開発が必要ではないかな。
111	3-2-2	観光の振興	「(参考) 基本事業の取り組み内容」	○「(4) 物産振興と食・産業観光の推進」の中の、とち物産センターの利用者人数は、「(2) 観光イベント・コンベンションの充実」の中の、まつり等の来場者数と比較すると少なく感じる。十勝の豊富な食に関する物産について、プロモーションを強化していくべきではないかな。
114	4-1-1	地球環境の保全	「1. 成果指標による判定」	○「環境にやさしい活動実践校数」について、最終目標値は達成したが、環境保全に関する取り組みを継続することが重要である。
120	4-1-2	廃棄物の資源化と適正処理	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○生ごみ堆肥化容器の導入促進は、ごみの排出量削減に有効と考えることから、今後の取り組みにも記載すべきではないかな。
126	4-2-1	公園・緑地の整備	-	○街路樹に白樺が多いように感じる。アレルギーへの懸念もあることから、更新等をする際には適切な選定を行うことが必要ではないかな。
134	4-2-3	下水道の整備	6. 施策の課題と今後の取り組み方向	○雨水浸透樹のメンテナンスにも力を入れてほしい。 ○定期的に整備し異常気象による局地的豪雨に備えることも、記載されているかもしれないが、より具体的に記載してほしい。

ページ	施策		区分	主なご意見等
153	5-2-1	道路網の整備	4. 市民実感度調査に関する考え方	<p>○近隣町村と比べると除雪が行き届いていないところや、きれいに除雪されていない場所があるため、除雪基準を近隣町村に合わせた方がよいのでは。</p> <p>○除雪に入る基準が10cmから15cmと設定されており、この5cmの曖昧さが市民の不満につながっているのではないかと。</p>
154	5-2-1	道路網の整備	-	<p>○町内の細かな道路は町内の人に除雪してもらえよう小型除雪機の貸出などを行っていると思うが、どのような周知を行っているのか。</p>
154	5-2-1	道路網の整備	-	<p>○農村部の道路舗装が悪い。収穫時期には収穫物を積んだ重い車両が走行するが、舗装状況が悪く車が傾くなど危険なため、道路の整備が必要ではないかと。</p>
154	5-2-1	道路網の整備	-	<p>○畜産大学前の道路は現在片側1車線であるが、高規格道路利用者などの増加により混雑している印象があるが、道路の拡張予定はないのか。</p>
162	5-2-3	地域情報化の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	<p>○高齢者に対する情報機器に関するサポートが必要。情報通信端末に関する講座が高齢者向けに実施されていることを記述すべきではないかと。</p> <p>○高齢者が集う場等において、情報機器についてレクチャーする体制等を整備できればよい。</p>
168	6-1-1	学校教育の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	<p>○「不登校生徒の復帰に向けた取り組み」の内容が具体性に欠ける。もう少し具体的な記載にすべきではないかと。（不登校生徒への対応について教師が学ぶため研修の機会を増やす等）</p>
171	6-1-2	教育環境の充実	「3. 市民実感度による判定」	<p>○学校の現場では、特別支援学校教諭の免許を持っている教職員がまだ少ないのが現状である。夏季休暇期間などを利用して、特別支援学校教諭の免許を持っていない教職員に特別支援研修の機会を設けるべき。</p>
176	6-1-3	高等学校教育の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	<p>○帯広南商業高校に、現在のニーズに合った新しい学科を設けることはできないか。例えば、情報セキュリティ分野は、今後需要が見込まれるにも関わらず、人材不足が顕著である。性別に関係なく習得でき、職域を広げるという意味でも検討に値するのではないかと。</p>

ページ	施策		区分	主なご意見等
180	6-1-4	高等教育の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「道内3国立大学の統合に向けた…」とあるが、大学はそれぞれ残るため、「統合」という表現は適切ではない。誤解を招く恐れがあるため、実態に即した表現とすべき。
186	6-2-1	学習活動の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○図書館には、情報端末や情報セキュリティに関する本が少ないので、導入することを検討する等、具体的な記述をした方が良いのではないかと。
200	7-1-1	人権尊重と平和な社会の形成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「今後の取り組み方向」で、DVに関する記述が女性に対するもののみとなっているが、男性へのDVに関する認識も必要ではないかと。
202	7-1-2	男女共同参画社会の推進	2. 成果指標の実績値に対する考え方	○「審議会等の女性の参画率」の要因について、女性委員が出席しやすいよう、一部の審議会で託児を行っていることから、そのような記載を追記してはどうか。
204	7-1-2	男女共同参画社会の推進	「5. 施策の総合評価」 「6. 施策の課題と今後の取り組みの方向」	○「社会慣行が残っている」という表現は、解消されてきている印象を受ける。現実的には、まだまだ存在しているので、そのような記述にするべき。
204	7-1-2	男女共同参画社会の推進	6. 施策の課題と今後の取り組み方向	○「今後の取り組み方向」について、「女性の活躍推進」とあるが、女性が様々な職業・職種で働けるような環境づくりを進めていく必要があるのではないかと。
204	7-1-2	男女共同参画社会の推進	6. 施策の課題と今後の取り組み方向	○将来的な労働力不足を踏まえ、男女が共同で仕事に携わるという意識啓発が必要である。男性もセミナーや講習会に参加できるような啓発の工夫が必要ではないかと。
208	7-1-3	ユニバーサルデザインの推進	-	○高齢者の骨折の85%が家の中で発生するといわれている。バリアフリーにする意義をもっと強調して怪我を減らす施策につなげていくことが望まれる。治療費や認知症発症を減らせる。
218	7-2-1	地域コミュニティの形成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○時代の変化とともに、人のつながり方が大きく変化してきており、町内会加入率のみに着目するのではなく、時代に即した今後のコミュニティのあり方について検討を進めるべき。

ページ	施策		区分	主なご意見等
236	8-1-3	広域行政の推進	-	○広域行政の取り組みについては、その内容や効果が見えにくいですが、具体的にどのようなものがあるのか。
246	8-2-2	行政事務の適正な執行	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○IT活用などによる事務の効率化を図り、職員が人でなければできない仕事に傾注する方向となることを望む。